

(社)日本原子力学会
第47回倫理委員会議事要旨

日 時 H21.11.16(月)13:30~16:30
場 所 日本原子力学会会議室
出席者 北村、大場、班目、小川、小沢、鐘ヶ江、谷、宮越、辻、三好、矢野(11名)
平山(常時参加者:担当副会長)

配布資料

- 資料 47 - 1 第46回倫理委員会議事要旨(案)
- 資料 47 - 2 2010年春の年会企画セッション提案書
- 資料 47 - 3 福井工業大学でのミニ倫理研究会開催について
- 資料 47 - 4 日本原子力学会倫理規程(改訂案見え消し最終版)
- 資料 47 - 5(1) 倫理委員会規程改定の問題点
- 資料 47 - 5(2) 倫理委員会規程改正対照表(案)
- 資料 47 - 6 次期倫理委員会委員応募者(非公開)
- 資料 47 - 7 秋の企画セッション結果報告

議事

1. 資料 47 - 1 により前回議事要旨を確認した。
2. 資料 47 - 7 を用いて宮越委員より2009年秋の大会の企画セッションの結果報告があった。現在、記録を資料化しているところである旨が説明された。また、アンケート結果についての説明があった。回答数は20だけであるが、自由記述欄に記述いただいた多くの参考となる意見の紹介があった。
3. 資料 47 - 2 により三好委員から2010年春の年会の企画セッション案の説明があった。セッションタイトル等については三好委員が講師の北村氏と相談して見直すことを了承した。一般公開とすることとし、コメンテーターは北村氏と相談の上で三好委員が調整することとした。
4. 資料 47 - 3 を用いて福井工業大学でのミニ倫理研究会開催の依頼があった旨の報告が大場副委員長からあった。引き受ける方向で回答することとし、大場副委員長が中心となって日程調整等を行うこととした。
5. 大場副委員長より2010年2月北陸電力志賀原発での意見交換会の詳細は未定であるが、実施するので日程を確保してもらいたい旨の発言があった。
6. 班目幹事より資料 47 - 4 の倫理規程改訂案最終版および意見提出者への回答案が委員全員の賛成を得たことの報告があった。倫理規程改訂案については11月26日の理事会で承認いただくこと、その後、意見提出者へ回答案を送付することを確認した。
7. 班目幹事より資料 47 - 5(1), (2)を用いて倫理委員会規程の改定にあたっての課題と改定

案の説明があった。理事会で指名される理事委員は特別委員とすること、その他についてはほとんどの条文を理事会提示の雛形に合わせる方向で改定することとした。なお、詳細はメールで確認することとし、班目幹事が集約することとした。

8．班目幹事より資料 47 - 6 を用いて次期倫理委員会委員応募者の説明があった。次期倫理委員会委員（理事以外）として、現委員で再任を希望している者全員と新規の希望者 2 名の計 13 名を理事会に推薦することとした。次期委員長としては北村現委員長を推薦することとした。

9．次回は 1 月 7 日、12 日、15 日、18 日のいずれかの午後に開催することとし、本日出席でない委員の都合も考慮して決めることとした。

10．今期で退任する鐘ヶ江委員、谷委員から挨拶があった。